

大分県知事 殿

大分県私立高校生等奨学給付金受給申請書

※必須項目

次の4点を確認の上、□にレ点を付けてください。

- この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
- この申請書に虚偽の記載があった場合は、大分県の求めに従いその全額を即時返還します。
- 私は大分県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っていません。
- この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く））の支弁対象ではありません。

大分県私立高校生等奨学給付金の受給を申請します。

申請者住所等	〒 大分県	ふりがな	
	Tel ( ) -	申請者氏名	
高校生等との関係 (該当するものに○)	親権者（高校生等が未成年の場合のみ） ・ 未成年後見人 ・ 未成年後見人である里親 ・ 主たる生計維持者 ・ 生徒本人 ・ その他（ ）		

【A】対象となる高校生等について

ふりがな				生年月日	昭和 年 月 日	7月1日現在	歳
氏名				課程等 (該当にレ点)	<input type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 定時制 <input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 高等学校専攻科	学年	年
在学する学校	学校の名称	私立		都道府県	市区町村	学科	
	学校の所在地			平成 年 月 日～在学中	現在在学中の学校での給付金受給回数 (年1回まで)	なし 1回 2回 3回 4回 不明	
過去の高等学校等における在学期間	① 学校名	立	年 月 日 ～ 年 月 日	学校の種類・課程・学科	①の学校在学時の給付金受給回数	なし 1回 2回 3回 4回 不明	
	② 学校名	立	年 月 日 ～ 年 月 日	学校の種類・課程・学科	②の学校在学時の給付金受給回数	なし 1回 2回 3回 4回 不明	
加算対象有無（非課税世帯のみ回答） 着用を義務付けられている制服が災害等により喪失・毀損した場合であって、再度、制服の購入が必要である場合						有 <input type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>

【B】記入が必要となる様式について

次のいずれかに該当する□にレ点を付けて、申請に必要な項目を記入してください。

<input type="checkbox"/>	申請者は大分県内に在住し、高校生等が通う学校も大分県内に所在する。 記載する項目⇒【E】、【F】
<input type="checkbox"/>	申請者は大分県内に在住し、高校生等が通う学校は大分県外に所在する。 記載する項目⇒【C】、【D】、【E】、【F】

**【C】高校生等の国籍・在留資格・在留期間等について**

(1) 次のいずれかに該当する□にレ点を付けてください。

<input type="checkbox"/>	日本国籍
<input type="checkbox"/>	日本国籍以外

(2) 上記(1)で「日本国籍以外」を選択した場合、次のいずれかに該当する□にレ点を付け、必要事項を記入してください。

<input type="checkbox"/>	特別永住者						
<input type="checkbox"/>	永住者						
<input type="checkbox"/>	日本人の配偶者等	在留期間（満了日）	(西暦)	年	月	日	
<input type="checkbox"/>	永住者の配偶者等						
<input type="checkbox"/>	定住者	在留期間（満了日）	(西暦)	年	月	日	
		日本国に永住する意思	<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし			
<input type="checkbox"/>	家族滞在	在留期間（満了日）	(西暦)	年	月	日	
		日本国の小学校の卒業有無等	<input type="checkbox"/> 卒業した <input type="checkbox"/> 卒業していない				
			小学校名				
			所在地		都・道・府・県		
		日本国の中学校の卒業有無等	<input type="checkbox"/> 卒業した <input type="checkbox"/> 卒業していない				
			中学校名				
			所在地		都・道・府・県		
		日本国の高等学校等の卒業有無等 (現在専攻科に在学する場合のみ記入)	<input type="checkbox"/> 卒業した <input type="checkbox"/> 卒業していない				
			高校名				
			所在地		都・道・府・県		
	日本国で就労する意思の有無	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
<input type="checkbox"/>	上記以外の在留資格（留学等）	在留期間（満了日）	(西暦)	年	月	日	

**【D】高校生等の国籍・在留資格・在留期間等の確認書類について**

生徒の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等を確認するため、次のいずれかに該当する□にレ点を付けてください。

高校生等本人の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等の確認のため、以下のとおり申請します。	
<input type="checkbox"/>	「住民票（市町村が発行したもの。原本。コピー不可。）」を提出します。
<input type="checkbox"/>	「特別永住者証明書の写し（コピー）」を提出します。
<input type="checkbox"/>	「在留カードの写し（コピー）」を提出します。

在留資格が「家族滞在」であって、下記のすべてに該当する場合は、□にレ点を付けてください。

・【C】の(2)において「日本国の小学校及び中学校を卒業した」にレ点を付けた	
専攻科の場合は「日本国の小学校、中学校及び高等学校等を卒業した」にレ点を付けた	
・【C】の(2)において「日本国で就労する意思がある」にレ点を付けた	
<input type="checkbox"/>	①「日本国の小学校の卒業証書の写し（コピー）又は卒業証明書」を提出します。
<input type="checkbox"/>	②「日本国の中学校の卒業証書の写し（コピー）又は卒業証明書」を提出します。
<input type="checkbox"/>	③「日本国の高等学校等の卒業証書の写し（コピー）又は卒業証明書」を提出します。（専攻科のみ）

**【E】保護者等の収入の状況について**

※保護者等・・・18歳以上の生徒については、「生計維持者」と読み替えること。

(1) 生活保護（生業扶助）の受給状況についてどちらかの口にレ点を付けてください。

※専攻科生徒は本項目は回答せずに（2）に進んでください。

<input type="checkbox"/>	生活保護（生業扶助）を受給しています。生業扶助受給証明書を提出します。 →【F】に進んでください。
<input type="checkbox"/>	私の世帯は、7月1日現在、生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助は受給していません。 →（2）に進んでください。

(2) 次の者の課税証明書等（地方税の課税状況がわかる書類）を提出します。

①～⑥のいずれか該当する口にレ点を付けてください。

①	<input type="checkbox"/>	親権者（両親）2名分 生徒が未成年（18歳未満）であり、親権者が2人存在する場合
②	<input type="checkbox"/>	親権者1名分（親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。） ・生徒が未成年（18歳未満）であり、離婚、死別等により親権者が1名の場合 ・生徒が未成年（18歳未満）であり、親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書等を提出できない場合 等
③	<input type="checkbox"/>	未成年後見人（ ）名分 ・親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分） ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
④	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者）2名分 ・入学時点又は在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点までに生計を維持する者に変更がない場合
⑤	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者）1名分 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 ・入学時点又は在学中に成人した場合で、未成年の時点で親権者が1人だった場合 等
⑥	<input type="checkbox"/>	生徒本人 ・親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合 等

(3) 次の理由により、(2)の書類を提出しません。

<input type="checkbox"/>	所得確認の対象が生徒本人（親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合）であるが、未成年で道府県民税所得割及び市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていない場合
--------------------------	---

(4) (2)の書類を添付する者（保護者等）の氏名及び生徒との続柄

ふりがな		生徒との続柄	ふりがな		生徒との続柄
氏名		父・母 その他	氏名		父・母 その他

(5) 上記保護者等の今年1月1日時点の住所

都 道	市 区	都 道	市 区
府 県	町 村	府 県	町 村

**【F】給付金の振込について**

①または②、どちらかの□にレ点をつけてください。

①保護者等の口座に振込を希望します。

振込みを希望する保護者等の名義の口座を記入してください。

記入した通帳の口座名義及び口座番号が表示されている部分のコピーを添付してください。

振込先金融機関名	銀行 ( )					支店	金融機関コード		支店コード		
						本店	.....	.....	.....	.....	.....
種別 口座番号	種別	普通 ・ 当座									
	口座番号	.....	.....	.....	.....	.....					
フリガナ											
口座名義											

注1 振込みを希望する口座を1つ記入してください。

注2 口座名義は通帳記載のとおり正確に記入してください。

**振込希望口座の通帳の写し貼付欄**

金融機関名・支店名・支店コード・口座番号・口座名義（フリガナ）が確認できるページをコピーして貼り付けてください。

※振込口座は保護者等（申請者及び親権者）の名義の口座を指定

②学校設置者に受給を委任します。（県内学校に限る）

→奨学給付金委任状（様式5）を提出してください。